

有明工業高等専門学校		開講年度	平成31年度 (2019年度)		授業科目	文学Ⅱ
科目基礎情報						
科目番号	0045		科目区分	一般 / 必修		
授業形態	授業		単位の種別と単位数	履修単位: 2		
開設学科	創造工学科		対象学年	2		
開設期	通年		週時間数	前期:1 後期:1		
教科書/教材	『現代文B』（数研出版）『4～2 級 新漢字の学習』（三省堂書店）『新訂 総合国語便覧』（第一学習社）					
担当教員	廣瀬 裕美子					
到達目標						
1. 近代以降の優れた文章や作品を読解し鑑賞する能力を高めるとともに、多面的なものの見方、感じ方を深め、進んで表現し読書することによって人生を豊かにする態度を身につけることができる。 2. 古文を読解し鑑賞する能力を養うとともに、多面的なものの見方、感じ方、考え方を広くし、古典に親しむことによって人生を豊かにする態度を身につけることができる。 3. 適切かつ円滑に表現ができる日本語の表現能力を向上させるため、その基礎となる漢字に習熟し、適切な文章表現ができる。						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	文章や作品を読解し、文脈と要点を適切に把握することができる。		文章や作品を読解し、文脈と要点を把握することができる。		文章や作品を読解し、文脈と要点を把握することができない。	
評価項目2	現代文・古文に関する基礎知識を深く理解し、身につけることができる。		現代文・古文に関する基礎知識を理解し、身につけることができる。		現代文・古文に関する基礎知識を理解し、身につけることができない。	
評価項目3	常用漢字に習熟し、定められた時間・字数で優れた文章を作成することができる。		常用漢字を身につけ、定められた時間・字数で文章を作成することができる。		常用漢字を身につけられず、定められた時間・字数で文章を作成することができない。	
学科の到達目標項目との関係						
学習・教育到達度目標 A-1 学習・教育到達度目標 A-3						
教育方法等						
概要	現代文・古文・漢文の作品読解を行い、鑑賞文を書く。					
授業の進め方・方法	○授業は、講義形式で実施。教科書や有明高専独自で作成したテキストやプリントを使用する。 ○授業内容は、現代文・古文・漢文とすべての科目を実施し、特定の分野に偏ることのないように幅広く作品を取り上げる。また、常用漢字の修得の徹底を図るために、副教材の漢字問題集を活用した授業を展開し、漢字検定試験では少なくとも準2級を取得可能な学力を養う。古典においては、1年次に学習したことを踏まえ、古語や修辭法、及び漢文の句法についても学習する。現代文のみならず、古典の基礎的な文章を的確に捉え、その内容について自分の感じたこと、考えたことを論理的に説明できる力を培う。古典から現代までの代表的な作品について学び、大きな文学の流れを理解する。 ○成績（評価）は、上記の到達目標を達成するために主に次の3点を対象とする。 1. 定期試験 2. 授業での課題及び提出物 3. 小テスト（主に漢字テスト） また、授業に対する姿勢や準備物などきちんと出来ていない場合は、成績（評価）から減点するものとする。					
注意点	漢字検定3級程度の語彙力。 文学Ⅰを履修していること。					
授業計画						
		週	授業内容		週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	・ガイダンス		・学習目標と授業の進め方を理解できる。	
		2週	・「現代文」鑑賞、読解その1		・登場人物の心理と行動を理解し、設問に応じた文章を時間内にまとめることができる。	
		3週	・「現代文」鑑賞、読解その2		・登場人物の心理と行動を理解し、設問に応じた文章を時間内にまとめることができる。	
		4週	・「現代文」鑑賞、読解その3		・登場人物の心理と行動を理解し、設問に応じた文章を時間内にまとめることができる。	
		5週	・漢字小テスト ・「現代文」鑑賞、読解その4		・漢字検定3級の漢字を身に付ける。 ・登場人物の心理と行動を理解し、設問に応じた文章を時間内にまとめることができる。	
		6週	・「現代文」鑑賞、読解その5		・登場人物の心理と行動を理解し、設問に応じた文章を時間内にまとめることができる。	
		7週	・「現代文」鑑賞、読解その6		・登場人物の心理と行動を理解し、設問に応じた文章を時間内にまとめることができる。	
		8週	・中間試験			
	2ndQ	9週	・テスト返却と解説 ・漢字小テスト		・漢字検定準2級の漢字を身に付ける。	
		10週	・「古文」鑑賞、読解その1		・当時の社会、文化を理解し、内容を読解することができる。また、設問に応じた文章を時間内にまとめることができる。	
		11週	・「古文」鑑賞、読解その2		・当時の社会、文化を理解し、内容を読解することができる。また、設問に応じた文章を時間内にまとめることができる。	
		12週	・「古文」鑑賞、読解その3		・当時の社会、文化を理解し、内容を読解することができる。また、設問に応じた文章を時間内にまとめることができる。	
		13週	・「古文」鑑賞、読解その4		・当時の社会、文化を理解し、内容を読解することができる。また、設問に応じた文章を時間内にまとめることができる。	
		14週	・「古文」鑑賞、読解その5		・当時の社会、文化を理解し、内容を読解することができる。また、設問に応じた文章を時間内にまとめることができる。	

後期		15週	期末試験	
		16週	テスト返却と解説	
	3rdQ	1週	・漢字小テスト ・「漢文」鑑賞、読解その1	・漢字検定準2級の漢字を身に付ける。 ・異なる社会、文化を理解し、内容を読解することができる。また、設問に応じた文章を時間内にまとめることができる。
		2週	・「漢文」鑑賞、読解その2	・異なる社会、文化を理解し、内容を読解することができる。また、設問に応じた文章を時間内にまとめることができる。
		3週	・「漢文」鑑賞、読解その3	・異なる社会、文化を理解し、内容を読解することができる。また、設問に応じた文章を時間内にまとめることができる。
		4週	・「漢文」鑑賞、読解その4	・異なる社会、文化を理解し、内容を読解することができる。また、設問に応じた文章を時間内にまとめることができる。
		5週	・「漢文」鑑賞、読解その5	・異なる社会、文化を理解し、内容を読解することができる。また、設問に応じた文章を時間内にまとめることができる。
		6週	・「現代文」鑑賞、読解その1	・異なる社会、文化を理解し、内容を読解することができる。また、設問に応じた文章を時間内にまとめることができる。
		7週	・「現代文」鑑賞、読解その2	・異なる社会、文化を理解し、内容を読解することができる。また、設問に応じた文章を時間内にまとめることができる。
		8週	・中間試験	
	4thQ	9週	・テスト返却と解説 ・漢字小テスト	・漢字検定2級の漢字を身に付ける。
		10週	・「現代文」鑑賞、読解その3	・登場人物の心理と行動を理解し、設問に応じた文章を時間内にまとめることができる。
		11週	・「現代文」鑑賞、読解その4	・登場人物の心理と行動を理解し、設問に応じた文章を時間内にまとめることができる。
		12週	・漢字小テスト ・「古文」鑑賞、読解その1	・漢字検定2級の漢字を身に付ける。 ・当時の社会、文化を理解し、内容を読解することができる。また、設問に応じた文章を時間内にまとめることができる。
		13週	・「古文」鑑賞、読解その2	・当時の社会、文化を理解し、内容を読解することができる。また、設問に応じた文章を時間内にまとめることができる。
		14週	・「漢文」鑑賞、読解	・異なる社会、文化を理解し、内容を読解することができる。また、設問に応じた文章を時間内にまとめることができる。
		15週	期末試験	
		16週	テスト返却と解説	

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	人文・社会科学	国語	論理的な文章(論説や評論)の構成や展開を的確にとらえ、要約できる。	2	
			論理的な文章(論説や評論)に表された考えに対して、その論拠の妥当性の判断を踏まえて自分の意見を述べることができる。	2	
			文学的な文章(小説や随筆)に描かれた人物やものの見方を表現に即して読み取り、自分の意見を述べることができる。	2	
			常用漢字の首訓を正しく使える。主な常用漢字が書ける。	2	
			類義語・対義語を思考や表現に活用できる。	2	
			社会生活で使われている故事成語・慣用句の意味や内容を説明できる。	2	
			専門の分野に関する用語を思考や表現に活用できる。	2	
			課題に応じ、根拠に基づいて議論できる。	2	
			相手の立場や考えを尊重しつつ、議論を通して集団としての思いや考えをまとめることができる。	2	
			新たな発想や他者の視点の理解に努め、自分の思いや考えを整理するための手法を実践できる。	2	

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	60	0	0	0	40	0	100
基礎的能力	60	0	0	0	40	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0